

職員の新型コロナウイルス感染症発生につきまして(第1報)

11月17日夕方に当院職員1名(病棟担当)がPCR検査で新型コロナウイルスに感染したことが判明いたしました。直ちに板橋区保健所に報告し、その指導のもと対策を進めておりますが、患者様を含め院内での濃厚接触者は確認されておりません。

1. 当該職員

リハビリテーション科 男性職員(病棟担当)

2. 経過

11月14日(土) 頭痛・咽頭痛のため昼に帰宅(昼の定期検温は36.4℃)

11月15日(日) 発熱37.3℃ 自宅待機

11月16日(月) 37.3℃で自宅待機後、近隣医に受診しPCR検査受検

11月17日(火) 16時頃 PCR陽性判明

3. 当院の対応

- ① 念のため、当該職員が接した患者様および職員に対しPCR検査を行います。
- ② PCR検査の結果が判明するまで全病棟の入退院を中止します。
- ③ 外来は通常診療(内科は予約制)を継続します。

当院といたしましてはマスクの常時着用、手指消毒の徹底など感染防止の徹底に努めてまいりましたが、皆さまにご心配、ご迷惑をおかけいたしましてお詫び申し上げます。今後とも保健所の指導のもと感染拡大防止に努めてまいりますので何卒ご理解ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

東武練馬中央病院

院長 森 弥生